



## 2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月11日

上場会社名 K&Oエナジーグループ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1663 URL http://www.k-and-o-energy.co.jp/  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 緑川 昭夫  
 問合せ先責任者(役職名) 総務部マネージャー (氏名) 新井 賢太郎 (TEL) 0475-27-1011  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	44,555	△10.1	3,335	8.9	3,594	10.7	2,576	3.7
2019年12月期第3四半期	49,576	2.8	3,063	28.8	3,247	19.7	2,484	33.1

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 2,291百万円(△7.7%) 2019年12月期第3四半期 2,483百万円(31.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	96.82	96.23
2019年12月期第3四半期	91.62	91.03

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	92,858	79,049	81.5
2019年12月期	94,386	78,520	79.6

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 75,645百万円 2019年12月期 75,172百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	14.00	—	14.00	28.00
2020年12月期	—	14.00	—		
2020年12月期(予想)				16.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 2020年12月期の期末配当金の内訳 普通配当 14円00銭 記念配当 2円00銭

2020年12月期の期末配当金につきましては、普通配当14円に創業90周年記念配当2円を加えた配当予想に修正いたしました。詳細につきましては、本日(2020年11月11日)公表いたしました「2020年12月期(第7期)配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,500	△10.2	3,250	△2.4	3,650	0.4	2,550	△6.9	95.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期3Q	30,336,061株	2019年12月期	30,336,061株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	3,787,537株	2019年12月期	3,206,752株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期3Q	26,612,554株	2019年12月期3Q	27,121,268株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社グループの業績は、ガス事業の比重が高いことから、その性質上、気温などの影響により著しい季節的変動があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高については、ガス事業の売上高が減少したことなどにより、10.1%減少の44,555百万円となりました。一方、営業利益については、ヨウ素事業の利益が増加したことなどにより、8.9%増加の3,335百万円、経常利益については10.7%増加の3,594百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益については3.7%増加の2,576百万円となりました。

なお、増減の比較については、全て「前年同期」との比較であります。また、当社グループの業績は、ガス事業の比重が高いことから、その性質上、気温などの影響により著しい季節的変動があります。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### <ガス事業>

輸入エネルギー価格の影響によりガス販売価格が低下したことや、発電用途等でのガス販売量が減少したことなどにより、売上高については14.0%減少の36,701百万円、営業利益については6.2%減少の3,558百万円となりました。

#### <ヨウ素事業>

好調な市況を背景に、ヨウ素販売価格が上昇したことや、ヨウ素販売量が増加したことなどにより、売上高については24.7%増加の3,747百万円、営業利益については47.7%増加の1,643百万円となりました。

#### <その他>

建設事業の増加などにより、売上高については5.2%増加の4,106百万円、営業利益については6.3%増加の398百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

なお、増減の比較については、全て「前連結会計年度末」との比較であります。

#### <資産の部>

流動資産は受取手形及び売掛金の減少などにより、5.4%減少の33,220百万円となりました。また、固定資産は関係会社貸付金の増加などにより、0.6%増加の59,637百万円となりました。以上の結果、資産合計は1.6%減少の92,858百万円となりました。

#### <負債の部>

流動負債は支払手形及び買掛金の減少などにより、19.8%減少の7,375百万円となりました。また、固定負債は繰延税金負債の減少などにより、3.6%減少の6,432百万円となりました。以上の結果、負債合計は13.0%減少の13,808百万円となりました。

#### <純資産の部>

純資産合計は利益剰余金の増加などにより、0.7%増加の79,049百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見通しについては、2020年8月12日付の「2020年12月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更ありません。詳細については、2020年8月12日付の「2020年12月期 第2四半期決算短信」をご参照ください。

また、2020年12月期の期末配当金につきましては、普通配当14円に創業90周年記念配当2円を加えた配当予想に修正いたしました。詳細につきましては、本日(2020年11月11日)公表いたしました「2020年12月期(第7期)配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	24,087	20,207
受取手形及び売掛金	6,781	4,690
有価証券	1,501	5,101
たな卸資産	1,809	2,327
その他	942	907
貸倒引当金	△14	△13
流動資産合計	35,107	33,220
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,567	11,041
機械装置及び運搬具（純額）	17,895	16,865
その他（純額）	9,498	10,147
有形固定資産合計	38,961	38,054
無形固定資産		
投資その他の資産	1,876	1,756
投資有価証券	13,076	11,846
その他	5,414	8,027
貸倒引当金	△50	△47
投資その他の資産合計	18,440	19,826
固定資産合計	59,278	59,637
資産合計	94,386	92,858
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,372	2,873
引当金	54	92
その他	4,768	4,409
流動負債合計	9,195	7,375
固定負債		
退職給付に係る負債	5,050	4,967
引当金	209	235
その他	1,410	1,229
固定負債合計	6,670	6,432
負債合計	15,865	13,808

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	14,311	14,336
利益剰余金	54,318	56,143
自己株式	△1,673	△2,681
株主資本合計	74,956	75,799
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	572	152
退職給付に係る調整累計額	△356	△306
その他の包括利益累計額合計	215	△154
新株予約権	212	208
非支配株主持分	3,135	3,196
純資産合計	78,520	79,049
負債純資産合計	94,386	92,858

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)
売上高	49,576	44,555
売上原価	39,572	34,166
売上総利益	10,004	10,388
販売費及び一般管理費	6,940	7,053
営業利益	3,063	3,335
営業外収益		
受取利息	30	93
受取配当金	75	69
受取賃貸料	95	91
その他	54	87
営業外収益合計	256	342
営業外費用		
賃貸費用	18	19
寄付金	36	36
その他	17	27
営業外費用合計	71	83
経常利益	3,247	3,594
特別利益		
固定資産売却益	—	557
その他	1,364	21
特別利益合計	1,364	578
特別損失		
固定資産除却損	183	64
投資有価証券評価損	11	55
その他	691	34
特別損失合計	886	154
税金等調整前四半期純利益	3,725	4,019
法人税等	1,161	1,304
四半期純利益	2,564	2,715
非支配株主に帰属する四半期純利益	79	138
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,484	2,576

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	2,564	2,715
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△131	△473
退職給付に係る調整額	51	49
その他の包括利益合計	△80	△423
四半期包括利益	2,483	2,291
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,440	2,206
非支配株主に係る四半期包括利益	43	85



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨウ素事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	42,670	3,004	45,674	3,901	49,576	—	49,576
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	120	142	262	79	342	△342	—
計	42,791	3,146	45,937	3,981	49,918	△342	49,576
セグメント利益	3,795	1,112	4,908	374	5,283	△2,219	3,063

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△2,219百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,337百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントに配分していない全社資産において、当社の連結子会社である関東天然瓦斯開発(株)が保有する社宅の一部を廃止することを決定したことに伴い、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、691百万円の減損損失を特別損失として計上しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨウ素事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	36,701	3,747	40,449	4,106	44,555	—	44,555
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	121	142	264	117	382	△382	—
計	36,823	3,889	40,713	4,224	44,937	△382	44,555
セグメント利益	3,558	1,643	5,202	398	5,600	△2,265	3,335

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△2,265百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,417百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」セグメントにおいて、建設事業用資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては20百万円であります。